

企業内技術士交流会

ヒューマンネットワークによる新時代のクリエイ

入会のご案内

企業内技術士交流会は、企業の技術士が企業さらに業種の壁を超えて交流し、その中から自らの技術力を磨き、また新しいビジネスチャンスを生み出し、育てて、企業の発展と社会貢献に寄与していくことをめざしております。

会員数は、会員企業 81 社代表、準会員 4 名、特別会員 12 名の合計 97 名(*1)で構成し、年 2 回の会報発行のほか、定例会、講演会、見学会を各年 2 回および企業内技術士シンポジウムを開催しています。

*1 2014 年 4 月 11 日現在

社会のニーズに応えるために

(公益社団法人) 日本技術士会登録
企業内技術士交流会
会長 柴垣 琢郎
(電気電子・総合技術監理部門)



ご案内する企業内技術士交流会は、(公益社団法人) 日本技術士会の登録グループとして平成元年に設立された組織です。技術士の持つ潜在的専門能力を基礎に、人的交流・相互啓発・情報交換等により異業種企業間の交流を図り、企業に所属する技術士の自己研鑽を通して企業の発展に寄与することを主な目的として、さまざまな活動を展開して今日に至っております。

具体的には、各界の専門家による講演会、時宜を得たテーマでのシンポジウム、最先端の施設の見学会などの行事を行っており、企業に所属している技術士の継続した自己研鑽と倫理観の向上および安全・安心を基本に社会のニーズに応えるためのお手伝いをする組織であります。

平成 12 年に技術士法が改正され、技術士に課せられる要件のひとつとして CPD (継続研鑽) を取り上げ、生涯に亘る自己研鑽を勧めております。企業におけます技術士が企業の発展と社会貢献に寄与するためには、専門分野外の知識も積極的に求めて広く社会のニーズを知り、会員相互に刺激し合う自己研鑽と交流を通じて深い技術力・正しい倫理観を身につけ高い見識を磨くことが大切です。

ここに、幅広い話題や情報に触れる機会の多い当交流会に入会され、貴社に所属する技術士が社会のニーズを知り社会の期待に応える企業活動を推進するよう、心から、入会をお勧めします。

活動の柱となる部会活動と行事

広報部会



広報部会では、本会の会報を9月と3月の年間2回（通巻49号）発行して会員相互の交流を図っています。また、インターネット上ではホームページを開設し、交流会の活動状況などを広報しております。今後は、会員間の交流に役立つ充実したホームページにしていきたいと考えています。

定例会：行事部会

定例会は、時宜を得た有識者による基調講演と会員企業の保有技術の紹介および懇親会を主体として開催しています。定例会の開催回数は61回を数え、「ヒューマンネットワークの構築と異業種企業の交流」という面で大きな効果を挙げています。

また、最近では、会員企業の施設見学を含めた種々の企画の実施により、技術士の自己研鑽にも役立つ行事として、多数の会員が参加し交流を深めています。

- 第64回 講演：『企業における危機管理』 香川大学 磯打千雅子氏
技術紹介：(株)長谷工コーポレーション
- 第65回 講演：『銚子沖洋上風力発電実証研究（NEDO事業）の概要』
東京電力(株)技術開発研究所 福本幸成氏
技術紹介：東電設計(株)
- 第66回 講演：『2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会』
東京都スポーツ振興局オリンピック・パラリンピック大会準備部 松島 進氏
技術紹介：パシフィックコンサルタンツ(株)

講演会：行事部会

技術士交流会の幅広い人脈を生かし、各界で活躍されている方々にお願いして、年2回の講演会を開催しています。



- 第35回 トヨタプリウスの開発
第36回 裁判員制度
第37回 電腦空間に迫る脅威と情報セキュリティ政策
第38回 宇宙への挑戦 - どうなるシャトル後の宇宙開発
第39回 ヒッグス粒子の発見と国際ナショナルリニアコライダー計画
第40回 シェール革命とは何か？
第41回 今後のITS（高度道路交通システム）の動向について

見学会：行事部会

企業内技術士交流会の大きなメリットは、なんと言っても人脈の広さです。この人脈をフルに活用して、普通のルートでは決して見られない各種の研究所・施設・工場などを対象として見学会を開催しています。

特に、見学先の技術者の皆様との質疑応答では、私達の技術的な好奇心も十分満たされると思います。開催は年に2回、関東圏内が対象です。

第38回 筑波宇宙センター（平成24年5月24日、参加者33名）

第39回 東京駅八重洲開発中央部他新築工事（平成25年2月12日、参加者33名）

第40回 造幣局 東京支局（平成25年6月21日、参加者34名）

第41回 圏央道利根川高架上部その1工事（平成26年2月3日、参加者10名）

シンポジウム部会

企業内技術士シンポジウムは社会の潮流を把握し、またそれに応える技術のあり方を探る企画であり、企業内技術士交流会のみならず日本技術士会会員全体を対象とした事業です。300名を超える参加者が集い、例年10月に開催しています。

企業内技術士交流会に参加している企業は産業界全般をカバーしており、その中核で活躍している技術者が当交流会に参加しています。シンポジウムに集まった技術者が技術を媒介としたヒューマンネットワークを形成できる交流の場づくりとしても大いに役立っています。



記念シンポジウム(2009)

2009年 設立20周年記念

『素粒子から宇宙への架け橋 - スーパーカミオカンデ - 』

2010年

『水問題と水ビジネス』

2011年

『日本再生のために～東日本大震災のメカニズムと復興防災に向けて～』

2012年

『エネルギーの多様化と人間の英知～東日本大震災を乗り越えて』

2013年 『インフラ高齢化時代を迎えて

～社会資本の維持管理・更新に必要なものとは～』

企画部会

平成12年4月技術士法の改正により、技術士には継続教育(Continuing Professional Development)が求められ、3年間150時間の継続教育が必要となりました。

企業内技術士交流会では、以前より講演会、研修会、見学会等を開催しており、これらは継続教育の履修単位として認定することができます。会員企業の技術士なら誰でも安価で参加できますので、非常に経済的です。

また、若手技術士を増やすための修習技術者制度も制定されました。これは優れた指導者による監督の下での業務経歴を技術士受験要件として優遇する制度です。この制度を活用するためには、修習プログラムの作成が求められます。当交流会では、この面でも積極的な支援体制を検討していく予定ですのでご期待ください。

会員企業

2014年4月11日現在 81社 : 50音順

アイレック技建(株)
 (株)朝日工業社
 アジア航測(株)
 (株)安藤・間
 E S 東芝エンジニアリング(株)
 (株)エイト日本技術開発
 NEC(株)グループ
 NTTアドバンステクノロジー(株)
 NTTインフラネット(株)
 NTT関係技術士の会
 応用地質(株)
 オーク設備工業(株)
 (株)オリエンタルコンサルタンツ
 鹿島建設(株)
 鹿島道路(株)
 川崎重工業(株)
 川崎地質(株)
 (株)関電工
 (株)カンドー
 (株)京三製作所
 (株)協和エクシオ
 (株)熊谷組
 ケミカルグラウト(株)
 (株)建設技術研究所
 光通電気設計(株)
 (有)佐野テクノコンサルタント
 (株)システック・エンジニアリング
 清水建設(株)
 須賀工業(株)

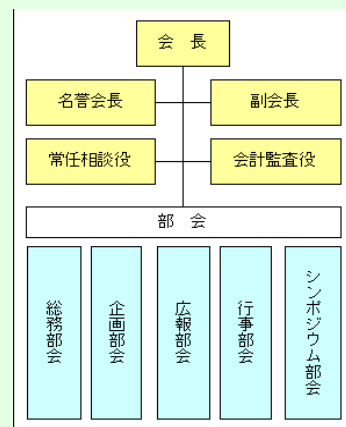
住友電設(株)
 (株)総合車両製作所
 大成建設(株)
 太平洋セメント(株)グループ
 高砂熟学工業(株)
 (株)竹中土木
 中央開発(株)
 中央電気工事(株)
 千代田化工建設(株)
 鉄建建設(株)
 電気化学工業(株)
 電気技術開発(株)
 (株)電業社機械製作所
 (株)東芝
 東芝プラントシステム(株)
 (株)東設土木コンサルタント
 東電設計(株)
 東電タウンプランニング(株)
 東洋建設(株)
 トーヨーカネツ(株)
 トーヨーカネツソリューションズ(株)
 戸田建設(株)
 飛島建設(株)
 (株)巴コーポレーション
 中日本建設コンサルタント(株)
 那須電機鉄工(株)
 西松建設(株)
 (株)日さく
 (株)日特建設

(株)日本工営(株)
 日本コムシス(株)
 日本信号(株)
 ニュージャパンコンサルタンツ(株)
 パシフィックコンサルタンツ(株)
 (株)長谷工コーポレーション
 (株)ピーエス三菱
 日立技術士会(5口)
 富士通(株)グループ
 富士電機(株)グループ
 前田建設工業(株)
 前田道路(株)
 (株)間瀬コンサルタンツ
 三井住友建設(株)
 (株)三菱地所設計
 (株)ミライト
 (株)ミライト・テクノロジーズ
 (株)明電舎
 メトロ設計(株)
 (株)山下設計
 (株)ユアテック
 ライト工業(株)
 和興エンジニアリング(株)

組織

活動にあたって事業を推進すべく、交流会内部に右図に示す5つの部会を組織しています。

なお、入会の皆様には、全員参加による活動を実践していただくため、総務部会、企画部会、広報部会、行事部会、シンポジウム部会のいずれかに登録し、参加していただいております。



ご入会の方法

下記、連絡担当または発行責任者Eメール・アドレスに入会資料をご請求下さい

紹介者： _____

お問い合わせ先

(株)日立製作所

多田 泰之

〒101-8608 東京都千代田区神田 1-18-13

TEL: 050-3174-0146

E-mail: yasuyuki.tada.ae@hitachi.com

2014年4月11日
 公益社団法人日本技術士会登録

企業内技術士交流会

会長 柴垣 琢郎

発行責任者 多田 泰之

企業内技術士交流会ホームページ <http://www.ipej-kigyonai.jp/>